

# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	保健課(健康推進担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	診療所整備事業(診療所医療機器整備事業)	<b>事業番号</b>	11096(11098)

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	1-2	地域医療の充実
	<b>施策目標</b>	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	市立の診療所及び歯科診療所の医療機器や施設を整備し、市民が安心して治療を受けられる体制を図る。
<b>成果</b>	各診療所ともに遠隔地にあるが、安心して医療を受けられる状態にする。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
		27	医療機器の更新 厚床歯科診療所 歯科診療ユニット3台、AED1台、歯舞歯科診療所 レントゲンコンピューレーアクセスセンサー1台					
	28	医療機器の更新 歯舞歯科診療所 歯科診療ユニット 1台、歯舞診療所 超音波診断装置 1台 ほか						
	29	医療機器更新 ビデオ内視鏡システム 1台、歯科診療機器 1台						
	30	医療機器更新 心電計 1台、歯科診療機器 1台						
	31	医療機器更新 医療機器 1台、歯科診療機器 1台						
事業費と内訳	(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	総事業費	
	事業費	14,796	7,443	18,646	4,122	4,900	49,907	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債	13,800	6,500	18,300			38,600
		その他						
		一般財源	996	943	346	4,122	4,900	11,307
		人員(人工)	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	
		職員費(人員×8,081千円)	646	646	646	646	646	3,230
		総事業費	15,442	8,089	19,292	4,768	5,546	53,137
維持管理	<b>管理主体</b> 市							
	<b>運営方法</b> 民営							
	維持管理費	施設維持費	3,745	1,593	1,593	1,593	1,593	10,117
		概算人件費						
	合計/年							

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H28)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	更新する医療機器台数	5台	3台	3台

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

医療機器の老朽化が進んでいることから、計画的な医療機器の更新を図り、市民が安心して医療を受けられる環境づくりを図る。

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	市民が安心して医療を受けられる診療体制の構築。
-------------------	-------------------------

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 市民が安心して医療を受けられる診療体制を図れる。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市の管理施設であることから、市民が安心して医療を受けられる体制づくりが必要。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 医療機器の老朽化は、人命にかかわることから計画的な更新が必要。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 医療機器の更新については、各診療所の機器の状況をヒアリングし、緊急性が高い医療機器から順次更新している。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 医療機器の更新については、各診療所の機器の状況をヒアリングし、緊急性が高い医療機器から順次更新している。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 医療機器の老朽化は、人命にかかわることから計画的な更新が必要。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【計画どおり実施】</b> 引き続き良質な医療環境の提供に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 医療機器の老朽化は、人命にかかわることから安心して市民が医療を受けられる環境づくりに引き続き心掛け、計画的な医療機器の更新を図る。

作成年度 平成28年度